

令和7年度(2025年度)

進路だより

未来を切り拓く たくましく 心やさしい 子どもたちへ

札幌市立真栄中学校

第77号

令和7年(2025年)10月24日

★第4回進路希望調査、私立高校が第1志望の場合…★

今回お知らせいただきました志望校について、学級担任と係で共有し、適切な助言ができるように準備を進めてまいります。

第1志望、第2(・3)志望にかかわらず、私立高校合格の可能性等も含めて、学級担任が具体的なアドバイスをお伝えしますが、11月7日(金)～14日(金)に実施する教育相談の席です。

その教育相談を経て、「第5回進路希望調査」を提出していただき、12月の期末懇談(三者懇談)で最終確認をさせていただく、という流れとなります。

さて、今回の進路希望調査で、私立高校1校のみの御記入ではなく、私立高校の「希望順」を「1」、公立高校の希望順を「2」として、それぞれ具体的に校名を御記入いただいた御家庭が多くいらっしゃいます。

以下、今のうちに説明いたします。

①私立高校が第1志望で1月に単願or専願or自己推薦or(学校)推薦受験

年内に出願手続が必要→1月受験→1月中に合格発表→期日(遅い高校で2月上旬)までに入学手続

※「専願」は公立高校にも出願できます。その他は公立高校や他の私立高校に出願できないことがほとんどです。各私立高校の募集要項をよく御確認ください。そのための「合格の目安」です。

②私立高校が第1志望で2月にAorB日程(A&B日程)で一般受験

冬休み明けまでに願書提出→2月受験→遅い高校で3月初めまでに合格発表→期日(公立高校合格発表後)までに入学手続

③私立高校が第1志望で①or②に加えて3月の公立一般入試にも出願

私立高校に合格→公立高校へ「受検欠席届」を提出して欠席をするor受検をする、合格した場合は公立高校へ「入学辞退届」を提出する→私立高校の入学手続をする

なお、①と②で、合格の目安が異なる私立高校がほとんどです。

私立高校を第1志望としている御家庭は、事務手続の準備上、「第5回進路希望調査」に御記入いただいた内容で、①・②・③のいずれなのかを把握させていただきます。

つまり、公立高校の校名が記入されていたら、③と理解いたします。

また、私立高校に出願するすべての御家庭には、単願or専願or自己推薦or(学校)推薦or一般についても御記入いただきますので、①と②の別も同時に当方で理解させていただきます。

2月に行われる公立高校自己推薦入試は、合格が内定しましたらすぐに、「入学確約書」を提出し、必ずその公立高校に入学することになります。

③は公立高校「一般入試」にも出願する、という意味です。私立高校が第1志望で、公立高校自己推薦入試に出願することはあり得ません。御注意ください。

☆さっぽろダイマ学園(南区南35西11)☆

パンフレットが届きました。現中学校3年生が1期生となります通信制課程高校開設の準備が進んでいます、と記載されています。

長野県上田市に本校が置かれている広域通信制のさくら国際高等学校は、全国に51のキャンパスと88の学習センターを有するとのことですが、札幌で初めての連携キャンパスとなる見込だそうです。

パンフレットを差し上げます。希望者は係へお声がけください。